

あつまるしべつおめでとうおめでとう。



標津町長

小野幸三

明けましておめでとうございます。昭和五十九年の新春を皆さまとともに迎えできましたことを心からお喜び申しあげます。

……昨年をふり返って……

昨五十八年は、正月明け早々のあの痛ましいし尿処理浄化センター事件に始まる波乱と激動の一年でありました。

とくに四月の統一地方選挙を皮切りに、余いんまだ醒めやらぬ衆議院議員総選挙まで、選挙に明け選挙に暮れた年でもあり戦後の自治の歴史がまた一ページ新しく、そして確実に塗りかえられた年でもあると考えます。目を外に転じますと、国際的にも国内的にも政治その他総ゆ

る面に厳しい情勢が打ち続いておられます。

これを受けて本町も、行財政運営の険しさはもとより、高校生の就職間口の狭あいなどに代表される雇用不安等住民生活の上でも厳しさを余儀なくされた年でもありました。しかもこの間、異常気象や価格安による農業、林業の低迷など経営に対する混迷度が深まる中で、この厳しさの打開に挑戦し、しかも一方で、町の発展に強力にご参加ご協力いただきました町民の皆さまに心からなる感謝を申しあげる次第です。

……新しい年に心して……

明けて昭和五十九年、本町の歴史は開基以来百五年の時を刻み、二百年に向けて確かな歩みが続けております。

私たちの先人が、幾多の苦難を切り拓いて築かれた標津町の歴史は、多くのすばらしい蓄積を残しております。こうした歴史の遺産を継承し、常に町政の流れやしくみを見直し、改革の努力を続け町勢に活力をあたえてゆきたいものと念じております。

とは申すものの、混迷と不安の中で迎えた新しい年は、前途に多くの困難が予想され、町政は厳しい試練に直面しております。この試練を乗りこえ、明るい未来への基礎を着実に築きあげてゆくことが、私に課せられた責務であり、このことがまた町民の皆さまの期待と信頼にこたえる途でもあると考えます。

……町民総参加のまもづくりを……
昭和五十九年の施策は、引き

……新しい年に心して……
続く景気不況の克服を目的にした住民所得の底上げなど住民生活の安定を前提に、何をおいても「町の経済の活性化」を強く進めなければならないと思っております。

そのためには、七千三百町民の総参加のもとに、知恵とアイデアを結集したまちづくりがなされなければなりません。

規格品型の画一的な街ではなく、味と香りと表情豊かな個性あるまちづくりを念頭に、この過程では本町の将来の将来の発展方向とあるべき姿について、町民の皆さまのご意見、ご提言をさらに積極的に取り入れ反映させてゆく所存であります。いわば、まちづくりとは「住民との共同作品」であるとの理念を基本に、住民が主人公の町政を福祉や教育・文化の分野のみならず産業や生活環境など総ゆる施策の分野で、町民の皆さまの旧に倍したご参加をいただきましたものと念じております。

……終りに臨んで……

国に端を発した行財政改革を背景に、地方自治を取りまく状況はこのほか厳しいものがあります。

また、先端技術産業など急速な技術革新の波が押し寄せてきている世界経済の動きなどについても時代認識を誤ることなく注視し、地域施策とのかかわりに配慮してゆかなければなりません。

私は改めて、責任の重さを深く心に刻み、一層の熱意と情熱を燃やし、「和やかな中に、活力に満ちた、清新で住みよい温かい町づくり」に最善をつくす決意であります。

心からなるご協力ご理解を重ねてお願い申しあげる次第であります。

拙筆にあたり、皆さまのご健康とお仕事のご繁昌、ご一家のご繁栄をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。



標津町議会議長

菊池十一

謹しんで新年のご祝詞を申し上げます。

町民の皆様には希望にみちた昭和五十九年の新春をお迎えの事と心からお喜び申し上げます。昨年は町議会議員改選期にあたり、図らずも議長の大任を仰せつかり、責任の重大さを感じながら議員各位と共に町民の皆様のご理解ある、ご支援をうけ新年を迎えることが出来ました。昨年は内外ともに多事多難な年であったと思われま。

本町においても国の行財政改革の中にあつて、きびしい年でありましたが、国道二四四号線伊茶仁工区の完成が見られ、標津新橋、忠類バイパス路線の落成を見られ不況下の中にあつて一陣の涼風の感がありました。本町の財政も非常にきびしいものがありますが、これからの地方財政運営にあたっては、臨調的視野にたつて、た、単に公

共性の追求だけではなく、いかに効率を高めるかを充分見極める必要があると考えられます。

本町としての今後の課題は数多くのものがありますが、標津線廃止阻止を重大課題とし、次に標津川さげ、ますモデル基地事業の早期着工があると思いま

本町の水産業と観光産業、商工業を連帯する重大な構想でもあり積極的に進めなければなりません。

農村総合整備モデル事業につきましてでも年次計画で進めておりますが、国依存の事業のため余り大きな進歩は見られないがその中にあります多目的集会所設（町民文化センター）の建設については長い間の期待でもあり、その実現のため努力していかねばならないものと思っております。

懸案でありました川北市街地

における道路拡中の問題につきましても当面急を要するものと考えて解決に努力しなければなりません。

最後に薫別川が一定期間とは言いながらも相当数の観光客が訪れており、交通事情の解決策にも、薫別市街地を南から北へ渡す夢の大橋的なもの構想は

いかがなものと考えております。町理事者と協議しながら、時間をかけても夢の実現に向けて努力したいと思っております。

教育、病院経営、下水道の早期完成等いろいろ多難な課題は多くありますが、新年を迎えるにあたり、私共町議会は更に責任

の重大さを一層痛感しつつ、町民生活の安定と福祉の向上を図るため、社会情勢の変化に即応し更に議員一同研鑽を積み、議会の機能を高め町民奉仕の徹底化を図つて参りたいと存じます。なにとぞ町民各位の一層のご支援と、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに町民各位のご多幸をご祈念申し上げます。

げ年頭のご挨拶といたします。

今年は十二支の「一番手」ネズミの年です。

十二支にはトラとかタツとか立派な動物が多いのに、なぜネズミがトップ・バッターなのか。これは昔し、中国で時刻や方角を表すのに用いた子（し）、丑（ちゆう）、寅（いん）……の十二の方位に、それぞれ動物を当てはめたことによるものです。

ネズミは、齧歯（げっし）目ネズミ科に属する哺乳類。上下のあごにそれぞれ一対の大きな門歯のあるのが特徴で、これは

今年はずいぶん

終生伸び続けます。

子供の乳歯が抜けると「ネズミの歯になーれ」と高く放り上げたりするのは、リス、ヤマアラシもそうですが、齧歯目動物の門歯が丈夫なのにあやからうというものです。

南極など一部の地域を除き、地球上に広く分布、生息するネズミは、その種類約千八百にも及ぶといわれています。

ネズミの数は、都市ではほぼ人口と同数、田舎ではその二、三倍といわれています。

数が多く、農作物や食料品を食い荒らすことから、ネズミの

「評判」はよくありませんが、半面、縁起がいいとして尊ばれている例も少なくありません。特に白ネズミは、昔、大黒様の使者といわれ、吉兆とされてきました。一方「古事記」にはネズミが火の中からオオクニヌシノミコトを助け出す話が出ています。

また「年寄り」とネズミのおらぬ家に、ろくなことはない」という地方もあります。これは、

「ネズミがいなくなると火事になる」とか、ネズミは「火事の三日前に逃げ出す」「三年いないと火事になる」などという言い伝えと関係がありそうです。

「評判」の良い悪いにかかわらず、昔から、人間にとってネズミは身近な存在であったことが分かります。



民生委員が改選

されました

お気軽ににご相談を

任期満了に伴ない、民生・児童委員が改選されました。これは三年に一回改選されるもので十八名の方々が決まりました。民生・児童委員は、みなさんの生活に関する相談、心身障害者のみなさんの相談、子どもに関する相談など困ったことや心配ごとなどについて相談を受け行政とのパイプ役として活動するもので、道より委嘱されています。

みなさんも、どうぞお気軽にご相談ください。(地区ごとに決まった民生・児童委員がおりますのでご注意ください。)

なを、今回の改選に伴なって長い間民生・児童委員を務めていた今野忠志さん(栄町)と相馬松造さん(茶志骨パイロット)の二名が退任されました。今野さんは昭和十五年から四十三年間の長い間務められ、特に昭和二十八年からは民生・児童委員の代表である総務として活躍しました。

また、相馬さんも昭和三十四年から二十四年間務められ、地域の福祉向上のために尽力されました。

二人には、厚生大臣、知事、町長よりそれぞれ感謝状と記念品が贈られました。伝達式は十二月六日町長室で行なわれ「長い間ご苦労さまでした」と町長より手渡されました。

なお、新しい民生・児童委員は次の方で、総務には早川永一郎さん(北標津)、副総務には佐藤俊勝さん(緑町)が決まりました。



長い間ご苦労さまでした。
退任する今野さん(上)と相馬さん(下)



●金田 紀子さん(住吉町)
〈担当地区〉
住吉町・東浜町
☎2-2280



●大山 定雄さん(茶志骨パイロット)
〈担当地区〉
茶志骨・東茶志骨・茶志骨P
☎2-2927



●佐藤 俊勝さん(緑町)
〈担当地区〉
弥栄町・緑町
☎2-2572



●千葉 元さん(鳩ヶ丘町)
〈担当地区〉
本町・栄町
☎2-2366



●類瀬ミサヲさん(双葉町)
〈担当地区〉
双葉町・鳩ヶ丘町
☎2-2624



●梅田ユキエさん(桜木町)
〈担当地区〉
桜木町
☎2-3255

●戸澤 龍雄さん(川上町)



<担当地区>
川上町・新川上町
☎2-2685

●馴山 ヒサさん(伊茶仁)



<担当地区>
伊茶仁
☎2-2450

●笹谷 道代さん(忠類)



<担当地区>
忠類
☎4-2111

●三船 チエさん(薫別)



<担当地区>
浜古多糠・薫別・崎無異
☎4-2047

●管野善太郎さん(北古多糠)



<担当地区>
古多糠・西・北・上古多糠
☎4-2214

●井上 均さん(東古多糠)



<担当地区>
東・南・新古多糠
☎4-2315

●村上 順貞さん(西北標津)



<担当地区>
西北標津
☎5-2423

●早川永一郎さん(北標津)



<担当地区>
北標津
☎5-2413

●矢吹 美保さん(寿町)



<担当地区>
桜ヶ丘町・寿町
☎5-2056

●榎本 守夫さん(寿町)



<担当地区>
旭町・共栄町
☎5-2557

●下山 一夫さん(北川北)



<担当地区>
東川北・北川北
☎5-2619

●今井 三太さん(西川北)



<担当地区>
南川北・西川北
☎5-2613

標津町町内会連合会設立

多様化する標津町地域の諸問題を町内の各地区連合会・各町内会相互の連絡協調をはかるなかで、より効率的な活動をすすめ、地域振興と福祉の増進を図ろうと「標津町町内会連合会」が設立されました。

標津町町内会連合会の設立会議では、この会の設立準備にあたった各地区連合会を代表して

標津町連合会の森常雄会長が「近年地域文化の向上とともに

住民意識も変ってきており、それに伴って自治(町内会)活動においても、さまざまな運動

活動が要求されてきております。このことは、自治活動が単位町

内会の枠内で活動している今の状況から、一歩前進し全町地域

規模の活動の必要性が高まってきた」と設立趣旨を説明し

出席した各町内会長に設立への協力を求め、設立について出席

者全員の賛同を得ました。

町内会連合会は、標津、浜茶志骨、古多糠、川北、北標津の

五地区の連合会と、標津町内の三十六町内会で構成されます。

また、設立目的をより効率よく実行していくため総務、社会

環境、保安交通、子供会育成といった部が設けられました。

具体的な事業計画については設立が年度途中であることから

各部の理事会において五十九年四月からの実行に向けて具体化

していくことになりました。

また、この会議のなかでは、いままで「町会」「町内会」「部落

会」と称している呼称を、今後は「町内会」に改称することを

確認しました。さらに各地区の連合会組織についても「地区連

合会」に改称することになりました。

なお、役員構成は次のとおりです。

会長 森 常雄氏(標津)
副会長 田村 豊氏(古多糠)

林 勇氏(川北)
田辺誠司氏(浜茶志骨)

松井瓢古氏(北標津)
各部長については、各部署の互選による。



進む金山温泉 ボーリング

金山温泉の新ボーリング工事が急ピッチで進んでいます。

これは、以前ボーリングしたところから湧き出るお湯の量や温度が十分でないところから昭和五十八年九月から行なわれていたものです。

このボーリングは、二千六百五十万円かけて、約千二百メートル掘る予定です。

現在のところは、七百二十メートル

◀一月二十日完了に
おけて大型掘さく機
でボーリング

ほど掘り終えています。十二月十旬には大型掘さく機に取り替え、今後は急ピッチで掘さくが進む予定です。

工事は一月二十日に終わる見込でボーリングした直径十センチの管から、熱いお湯が湧き出るのももうすぐでしょう。

今のところ、出るお湯は、五十℃〜八十℃で一分間に二百リットルから三百リットル程度と見込まれています。

湧き出たお湯は、金山温泉、せせらぎの宿、また、スキー場の管理棟、休養施設の暖房用として利用したり、駐車場の融雪に活用する予定です。

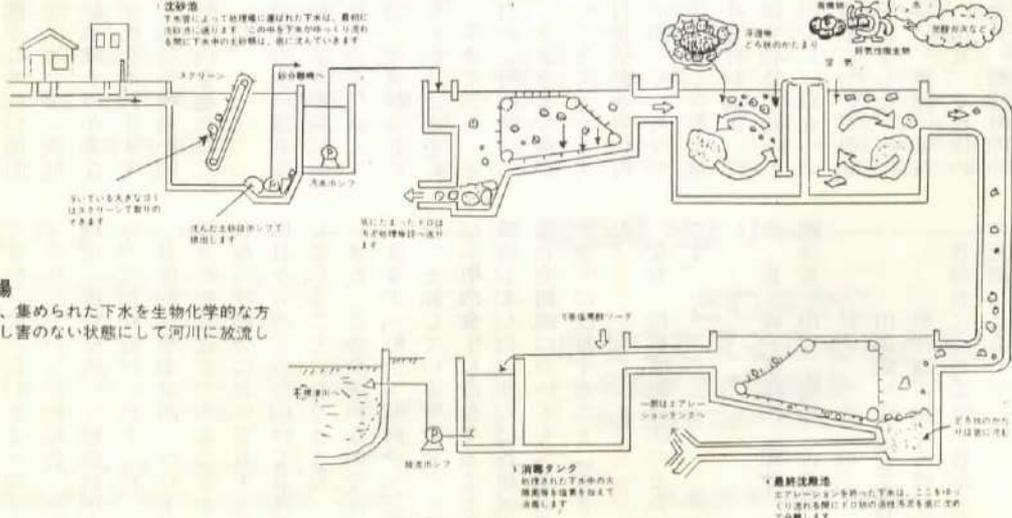
また、湧出量が順調であれば将来、園芸栽培、淡水魚の養殖を行なう計画です。

このボーリングによって金山温泉は、町民の憩いの場としてより充実し、スキー場を含め、夏冬通した観光レジャー施設として発展していくものと期待されています。

なお、現在、金山温泉の入浴はできなくなっていますが、お湯の配管工事などが順調に進めば、二月中には入浴が出来る予定です。

下水道あれこれ

下水処理のしくみ



1 最初沈降池
汚水の中から沈んで来た下水は、この池をゆっくりと流れて、大きな砂や石などの浮遊物を沈ませます。

2 エアレーションタンク
ここでは好気性微生物が入っている水（活性汚泥）が加えられ空気を吸込んで水（汚濁物質）が分解され、きれいな水になります。

●処理場
処理場は、集められた下水を生物化学的な方法で処理し害のない状態にして河川に放流します。

3 沈降タンク
処理された下水中の大腸菌数を減らすために沈降させます。

4 最終沈降池
エアレーションを終わった下水は、ここではゆっくりと流れる間に浮遊物を沈降させて分離します。

町営金山スキー場

オープン

町営金山スキー場は、五十五年一月にオープンして以来、三万人のスキーヤーに楽しんでもらっています。今シーズンも十二月二十五日にオープンしました。

金山スキー場は、クナシリ島や野付半島の眺望と針葉樹に囲まれ、雪質もすばらしいゲレンデで、四月下旬まで楽しむことができます。また、食堂・売店貸スキーなどがありますから、ご家族で楽しむことができ、最も近いファミリー・スキー場としても近いファミリー・スキー場と

して今シーズンも人気を呼びそうです。さらに、スキーでつかれた体をいやしてくれる金山温泉も、目下湯脈を目指してボーリング中で、まもなく良質の温泉が噴出しますので、存分に楽しむことができますようにあります。

今シーズンのリフトの利用料金は、昨年と同じです。シーズン中に十回以上スキー場に行く方は、シーズン券を購入したほうが安上がりですので利用をおすすめします。

リフト料金(450M・4分)

リフト料金(450M・4分)

区 分	こども	おとな
1 回 券	80	130
11 回 券	800	1,300
1 日 券	1,300	2,000
シーズン券	10,000	20,000



家族みんなで話し合いませんか

こども一年の交通安全

標津町に四千百三十六台——これは昭和五十七年三月末のわが町の自動車保有台数です。うち乗用自動車二千百六十六台、この数字からも分かる通り、車はわたしたちの「足」として欠くことのできないものですが、その一方では交通事故に

よる悲劇が依然として後を断ちません。いたましい交通事故をなくす

そのために、信号機や標識を増やした。道路の幅を広くするといった環境の整備が行われています。しかし、それにも増して大切なのは、事故に遭わない、

起こさない」といった自覚を、わたしたち一人ひとりが持つことではないでしょうか。

一年の計は元日にあり、といわれまふ。みなさんの家庭で、ドライバー、歩行者、自転車の利用者など、それぞれの立場にある家族が交通安全について話し合い、注意し合って、この一年を事故のない幸せな年にしませんか。

昭和58年度

町政懇談会 町内14カ所 で実施

町では、十一月九日から十二月九日までの期間で、昭和五十八年度町政懇談会を実施しました。この懇談会は、町の五十九年度予算づくりに向けて、広く町民の意見を聞くことと毎年開催しているものです。

懇談会には、町側から町長をはじめ各部長、課長が出席して町内各地区毎に十四カ所で開催しました。

懇談会では、町政に対する苦情や要望、意見が数多くだされ

ています。皆さんからの苦情や要望、意見を整理し、予算措置を必要とするもの、町単独で実施できないものについては、新年度に向けて予算措置や関係機関に要望していきます。

また、要望意見のなかですぐ実施できるものについては、すみやかに実施していくことになっていきます。

町政一〇番

町は、昭和五十五年十二月十日から、皆さんの相談や苦情に答えようと「町政一〇番」を設けています。町役場二二二—三三に電話して、町政一〇番と告げるとつながりますので、ご利用ください。

線路は私たちの生命線 みんなで乗って みんなを守ろう 標津線

いま、私たちの生命線ともいえる、国鉄標津線が廃止されようとしています。標津線は昭和12年10月30日の開通以来、地域の重要な足としていまも多くの人に利用されています。

この大切な線路をみんなの力で守りましょう。

町の年末年始の業務

●役場

御用納め・十二月三十日(水)

御用始め・一月六日(金)

十二月三十一日から一月五日までは休みとなりますが、期間中、急用(死亡届等)は、日直が受付します。

●町立病院

十二月三十日から一月五日まで休みです。また、一月六日も午前中だけの診療となりますのでご注意ください。

なお、急患は受け付けします。

●ゴミの収集

年末は十二月三十日まで、また年始は一月六日から開始します。休みの間はゴミを放置しないようお願いいたします。

また、不燃物の収集は町民カレンダーのとおり一月十一日から行ないます。

●し尿のくみ取り

年末は十二月三十日まで、また年始は一月六日から開始します。ご注意ください。

冬の生活資金 お貸しします

社会福祉協議会では、次の方々に生活資金を貸付します。

貸付の条件は次のとおりです。どうぞお気軽に相談ください。

- 貸付の条件
 - ・無利子で五万円までお貸しします。
 - ・保障人が一人必要です。
 - ・返済は貸付月の翌月から十ヶ月間です。
 - ・申し込みの期限は三月二十八日までです。

本人と保障人の印かんを持参してください。

●利用できる方

- ①お年寄りの世帯
 - ・老齢福祉年金を受給している七十歳以上(障害のある方は六十五歳)の方で次の世帯。
 - ・単身の方
 - ・六十歳以上の方と同居している老人世帯
 - ・十八歳未満の方と同居している老人世帯

②心身障害者の世帯

- ・障害福祉年金か特別児童扶養手当を受給している次の世帯
- ・夫婦のどちらかが障害者の世帯
- ・二十歳未満の子どもが重度の障害児である世帯

③母子世帯

母子福祉年金、準母子福祉年金、児童扶養手当のいずれかを受給している母子世帯

④難病患者のいる世帯

特定疾患患者として、医療受給者証または患者認定書を受けている次の世帯

- ・夫婦どちらかが患者の世帯
- ・二十歳未満の児童が患者の世帯

ただし、所得が障害福祉年金の支給停止限度額より低い世帯 ※生活保護世帯、福祉施設入所者は貸付の対象にはなりません。

所得税の確定申告は正しくお早めに

所得税の確定申告は、一月十六日から三月十五日までです。期間間近になりますと税務署は大変混雑いたしますので、できるだけ早く行うようにしてください。

ください。

〈正しい所得税の確定申告を〉
所得税の確定申告は、一年間の所得とその税額を、納税者が自ら正しく計算して申告し納税するという民主的な申告納税制度になっています。

昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、お早めに申告と納税を行ってください。

〈申告書用紙は複写式に〉
申告書用紙は、五十八年分から複写式になりました。ボールペンで力を入れて書き、ハッキリ写っていることを確かめてから提出してください。

なお、税務署から申告書用紙が送られている人は、必ずその用紙を使用してください。もし送付された用紙を書き損じた場合でも、そのまま申告書と一緒に提出してください。

水道凍結にご注意!!

●もし凍ったら...

- 〈標津地区〉 出口設備 (2-2479)
- 〈川北地区〉 更谷商店 (5-2036)
- 奥商店 (5-2021)

国鉄だより <No.16>

熟年夫婦の記念旅行にフルムーン夫婦グリーンバス好評発売中。

国鉄全線1枚で2人分75,000円(7日間)と90,000円(10日間)の2種類発売致します。年齢がおふたり合せて88歳以上の方の特典です。

●お申込み、お問い合わせは●

根室標津駅2-2023・川北駅5-2038へ

電話局だより <No.29>

さわやかに心をつたえるふるさと電話

—年賀状のお礼は電話でどうぞ—
今年も電話でさわやかなおつきあいを

根室標津電報電話局

雪害に備えて 雪対策を万全に

本格的な冬の訪れとともに、雪国に住む私達は、今のうちから豪雪や吹雪などに対処するための「備え」をし、雪に対する「憂い」をなくしておきましょう。豪雪や吹雪の対策については町の防災計画に基づき必要な措置を講じていますが、みなさんも突然の大雪や吹雪など、異常

気象に襲われてもあわてないよう、あらかじめ次のような雪対策をたてておきましょう。

- 一、家庭に食糧や燃料を蓄えておきましょう。
- 二、火災など万一の場合に備えて避難通路の除排雪をしましょう。
- 三、通行者に思わぬ落雪事故が起きないように、屋根の上の雪をおろしましょう。
- また、マイカーの普及に伴い路上駐車やエンジントラブル故障などにより、道路の除雪

に支障をきたし、雪害をさらに大きくするケースが多くなっています。

- マイカーの所有者は、冬季間次のことに注意しましょう。
- 一、日ごろから車両の点検を行い、異常を発見したときは直ちに整備しておきましょう。
- 二、スコップやチェーンを備え付けましょう。
- 三、路上放置はやめましょう。
- 四、ドライブの前には、必ず道路情報や天気予報を確かめましょう。

地名探究

No.3



—標津から海岸沿を南へ(その3)—

●コイドイエ (Koi-toie)

今はもう知る人も少なくなったが、昭和3年刊行の標津村勢要覧にのっている。知床日誌には、「コイトイ(ノツケより沼内五里二十七丁、番屋蔵あり、人家十三軒)此所内海より外え百間ばかり舟曳越なり」とある。アイヌ語の意味は海が荒れると波の越すところということで、ドイエは切るとい意味の越すである。

茶志骨川をもとコイドエベツとよんだのは、川がここで海にそそいでいたからである。また、ラブルー・ベツとも言った。海岸沿いに流れて川口近くなったところに切りはなされて死んだ川、すなわち古川があるのでライ・ベツとよんだ。ルーは舟の路である。野付湾内からこの川を舟で上りコイドイエで舟を越えさせたものであろう。

受給開始年齢と年金額の割合

受給開始年齢	65歳で受けるときの年金額に対する割合
60歳	58%
61歳	65%
62歳	72%
63歳	80%
64歳	89%
65歳	100%

国民年金の老齢年金、通算老齢年金がもらえるのは六十五歳からですが、希望すれば六十歳からでも受給できます。ただし、年金の額は、別表のように受給を繰り上げるほど少なくなりません。この割合は終生変わりません。しかも、一度六十五歳前に年金を受けてしま

▶年金の繰上げ請求は慎重に◀

5年の違いで年金額は約半分になります。

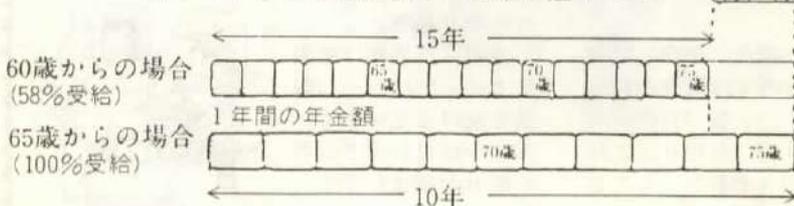


国民年金コーナー

と、六十五歳になっても本来の年金額に引き上げられることはありません。

年金の繰上げ請求は慎重に決めてください。例えば、七十五歳までに受け取る合計額は、六十歳からもらう場合と、六十五歳からもらう場合とでは斜線分だけ差が出ます。

5年早くもらうと75歳でこんなに差がでる



現在の日本の医療は、大まかにいえば世界的な水準に達したといえるでしょう。昔だったら治らないとあきらめていた多くの病気が、医学の進歩によって治るようになっていきました。

国民の幸せを測る基準の一つに「長寿であること」がありますが、男性七十四歳、女性七十九歳という高い平均寿命を日本が誇っているのも、医学の進歩による貢献が相当大きいと考えられます。

将来の医療について予想することは非常に難しいことです。しかし、相当な進歩を続けるものと思われれます。インターフェロンの応用や遺伝子組換えなどの技術、エレクトロニクスやコンピュータといった一般科学



の医療面への応用などが開花していくでしょう。

と同時に、これからの日本はこうした医学の進歩の貢献もあって、高齢者が極めて多くなるものと予測されています。

社会の高齢化と医学の進歩、この二つにより、国民医療費はこれからますます増加していくものと考えられますが、その一方で、国民医療費を支えている

医療費適正化の必要性

医学の進歩や社会の高齢化に対応するために

経済＝国民全体の収入がそれほど伸びないという心配があります。

医療費の増加を迎える努力

つまり、現在わたしたちは医療のレベルを高めながら、一方で医療費の増加を抑える——というジレンマに陥っているのです。

これを克服するための方法には、大まかにいうと次の二つがあります。

①今の医療費や医療に従事する人びと、設備の配分・使い方に無駄や非効率がないか徹底的に点検し、圧縮していくこと。

②高齢化社会を迎えても社会全体が活力を維持していけるよう、健康管理の方法や医療制度を改革していくこと。

医学の進歩や高齢化社会を支えていけるだけの国民医療費を確保し充実させていくには、医療費を適正な規模にまで抑える工夫と努力が必要です。

また、これからは、治療はもとより、予防や健康管理が、豊かで健康な毎を送るうえで重要なものとなってくるでしょう。



栗や柿の実、いり豆やふかし芋が、大切なおやつだった時代に比べ、現代は間食もすっかり様変わりして、スナック菓子が全盛。コーン、小麦粉、芋類、米などを原料として加工した実に多種多様、いろいろ豊かなスナック菓子が店頭に並んでいます。

テレビを見ながら、さくさく…と、スナック菓子は日当たりがよいので1袋くらいすぐ子供は平らげてしまいますが、与え方には要注意です。

例えばポテトチップスの場合、平均して脂肪分30%以上、最も多いものでは成分の42%が脂肪というものもあります。1袋(百グラム見当)でざっと600カロリーにもなり、これはカツ丼1杯分くらいに相当するという事です。

そのほかのスナック菓子も、押しなべて脂を多く使い、ほぼ20%以上の脂肪分を含み、1袋で500カロリー前後。10歳までの子供のエネルギー所要量は1日1,500から2,000カロリーですから、3-4袋で1日の所要量を突破します。

塩分も多いスナック菓子では、水分も欲しくなりがちですが、炭酸飲料、乳飲料、果汁飲料などには1缶(250ミリ・リットル)で平均25グラムほどの糖分があり、1日に2-3缶飲むと、それだけで糖分の取り過ぎ。

カロリー過剰は肥満などの一因にも…。偏食を避ける意味でも、おやつにはお母さんの心配りが望まれます。



暮らしの科学

あやつ

生活の知恵

電気製品の修理

製造中止の製品でも 部品は保存されています

テレビが映らなくなった。掃除機が作動しなくなった。もう「寿命」とあきらめる前に、プラグ、コード、スイッチなどを点検し、説明書をよく読んで故障かどうかを確かめましょう。はつきり故障だと分かったら、販売店やメーカーのサービスセンターに修理や調整を依頼します。

修理料金は、修理内容と請求金額の明細領収書を必ず受け取り、保管しておきましょう。

電気製品は、製造が打ち切られた後も、補修用部品は表のよ

修理を依頼するとき

電気製品部品の最低保有期間

(すべて製造打ち切り後の年数)

- 9年 電気冷蔵庫 エアコンディショナー
- 8年 白黒テレビ カラーテレビ ステレオ 扇風機 電気井戸ポンプ 冷水器 冷風扇(水冷式クーラー) 電子レンジ
- 6年 換気扇 電子ジャー スポンブレッサー 電気パネルヒーター ウインドファン ラジオ テープレコーダー 電気洗濯機 電気掃除機 ミキサー・ジュース 電気がま 電気こたつ 電気あんか 電気毛布 電気ストーブ 電気がみそり
- 5年 電気ポット トースター ロースター アイロン 電気こんろ ヘアカラー

修理料金は、部品代+技術料+出張費です。保証期間内でも出張費を請求されることがありますから、小型のものは、持ち込み修理のほうが経済的です。

みんなのコーナー

やさしい話です。

初夢にあらわれるものは、昔から「一富士、二タカ、三ナスビ」が縁起がよいとされています。べつにこれらの夢を見なくても、せめて初夢には悪い夢は見たくないと思うのは人情でしょう。江戸時代には、宝船の版画絵を枕の下に敷いて寝る風習があったようで、その絵を「お宝お宝」といって売り歩くのが正月の風物詩だったようです。そして、悪い夢を見ると、絵を川に流したそうです。さて、あなたはどんな初夢を見ましたか？

よこのコーナーでは、一二月号

みなさんが見た初夢を紹介したいと思います。良い夢、悪い夢どんな夢でもけっこうです。本名は掲載しませんので、どしどしお寄せください。

●初夢の送り先

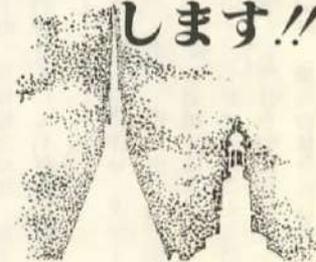
標津町字標津三一五

標津町役場広報住民係

「初夢募集コーナー」

締切り 一月十七日(休)

初夢を募集します!!



「初夢というのは、いつ見る夢のことでしょうか？」と聞かれたらどう答えますか？

実は「初夢を二日にするのは得手勝手」などと川柳で歌われるように、いろいろな説があります。昔は、暦の上で春が始まる立春の明け方の夢が初夢といわれていましたが、その後、大みそかから元旦にかけてとなり、江戸時代には徹夜をする風習がひろまって元旦の夜に、さらに東京あたりでは二日の夜ということになったなど、ややこ



サわやか君

西村 宗

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
川瀬 陽三	南多摩 鎌別 薫	川瀬 久宜 三船 修

おくやみ申し上げます

おなまえ	住所	年令
屋敷 明子	旭 町	0
中島 齋子	新川上 町	80
栗原 ヨ子	弥栄 町	80
熊谷 栄作	本 町	83
佐藤 歌子	弥栄 町	47
横尾 勝治	栄 町	68

11月16日から12月15日までの届け出分です。
(敬称は略させていただきます)

除雪作業に ご協力を

路上駐車はやめて!!

今年も降雪期を迎え、間もなく除雪のシーズンとなります。

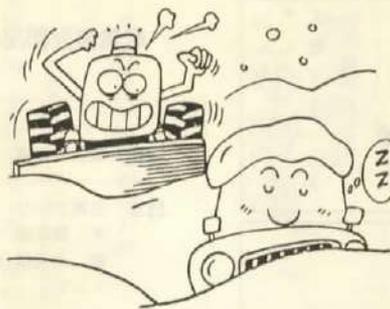
除雪作業にあたっては、事故を防止し、冬期交通の安全を確保するため、次のことについてご協力をお願いします。

▼路上駐車

路上駐車は、車の前後に雪が残り、除雪作業に支障をきたすばかりでなく、吹雪の時や夜間には事故につながります。

やむを得ず駐車する場合は、赤旗などにより標示してください。
▼スキー・ソリ遊び

道路の堆雪の陰で、子どもがスキー・ソリ遊びをしたり、急に路上にとび出したりすると、除雪車との事故につながるため、道路周辺でのスキー・ソリ遊び



をさせないようにしてください。
▼屋根の雪止め
屋根雪やつららなどが歩道上に自然落下し、人命にかかわる

事故を招いた例があるので、落雪の危険がある場合は、屋根の雪下ろしなどをして、安全に注意しましょう。

▼道路の誤まった使用
商店などで、堆雪の陰に商品や器物をみだりに放置していること、除雪作業により損傷することがあり、また、歩行者の通行への支障ともなるので、誤まった道路使用をしないようにしてください。

郵便局

ご存知ですか? 「郵便物事故 申告(10)制度」

●郵便物が着かなかつたり、中味が足りなかつたときは、すぐにお申し出ください。

郵便局では、大切な郵便を間違いないお届けするように心をこめて取扱っています。万が一不着などの事故にあわれたときは、すぐお近くの郵便局にお申し出ください。

郵便局では、このような事故があつた場合に、すみやかに調査するために「郵便物事故申告(10)制度」を設けています。

▼標準、聖友標準から活動資金として社会福祉協議会へ

▼東川北、小野オトメさんは活動資金として社会福祉協議会へ
▼弥栄町、栗原智彦さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
▼栄町、川畑正一さんは全快祝をやめて社会福祉協議会へ

▼標準、はだしのケンを見る会から活動資金として社会福祉協議会へ

▼川上町、遠藤稔さんは、母子家庭の皆さんにと石けんを寄付しました。

▼川上町、標準アポロ石油㈱、大平洋石油販売㈱標準出張所、三共燃料㈱は交通安全対策基金に寄付しました。

寄付あつたの
NMBです

NHKテレビ標準町だより

1月19日・2月9日

- NHK総合テレビ
午前8時14分～8時15分(1分間)
- NHKラジオ釧路第1放送
午後3時56分～4時00分(4分間)

編集後記

寒いくく冬……雪が積つたり路面が凍つたりドライブにはとってもいやなものです。

今月号の取材に、金山温泉のホーリング現場に行きましたが運悪く、坂を登りきれず、何回か挑戦しているうちに、前にも後にも行けなくなつてしまいました。スコップもなく、何とも心細いものでした。たまたまホーリング現場の近くで、ブルドーザーに引っぱってもらいましたが、これが誰もいないところだったらと思うと……(S・Y)